

交通安全フェア JAFデーin「さぬきこどもの国」

JAF（一般社団法人日本自動車連盟）香川支部（支部長 久保智彦）は、2月14日（土）、さぬきこどもの国（高松市香南町由佐 3209）においてJAFデー交通安全イベントを開催した。

このイベントは「さぬきこどもの国」を訪れたチビッコとその保護者に、交通安全に対する意識を高めてもらうことを目的としJAF交通安全コーナーを設営、隣には株式会社ジーエス・ユアサバッテリーがエコ活動啓発のコーナーを設置した。

内容はチビッコたちにはクイズに答えて交通ルールを学習しながら作成する「子ども安全免許証」をプレゼントした。保護者には夜間における反射材の有効性を確認する「反射材体験BOX」、飲酒運転の危険を体感する「飲酒状態体験ゴーグル」などを体験してもらい交通安全に対する意識を高めてもらいました。また現在どんな種類のチャイルドシートが必要かがわかる簡易身長計も設置し、チャイルドシートの取り付けや使用に不安を持つ家族連れに対しチャイルドシート使用上の注意点や、取り付けのアドバイスを行った。



エコと交通安全が隣り合わせのコーナー



交通安全クイズに答えて勉強しながら作成できる子ども安全免許証コーナー

JAF 香川支部では引き続き交通安全活動を推進していきます

本ニュースリリースに関するお問い合わせは、
JAF 香川支部事業課 電話 087-867-8411
担当 岩木までお願いします。